

鬼北町立広見中学校

道徳通信

道徳主任 酒井 智有

NO. 54

令和8年3月19日発行

よりよく生きる

道徳アンケート part 2

道徳アンケートの結果（授業の感想）を紹介いたします。

Q4 今年度の道徳の授業の中で、心に残った題材は何ですか？題名がわからなければ、あらすじでもかまいません。

- ・父の決意 ・足袋の季節 ・LGBTQ ・ヨシト ・老人ホームでの話 ・小さな工場
- ・地域の合唱コンクールで銀賞をとる話 ・学校の制服の校則を決める話 ・人のふり見て
- ・人権学習「橋への思い」 ・あったほうがいい？ ・人のふり見て ・ふれあい直売所
- ・消えない言葉 ・「肝心」のバスガイド ・ソウタとミオ ・裏庭での出来事
- ・門掃き ・おじいさんの1000ドル ・言葉の向こうに ・父の決意 ・村人Bには
- ・偽りのバイオリン ・サッカーの漫画を描きたい ・旗 ・山の粥 ・オアシスの老人

1、2年生は、いろいろな道徳の授業が心に残っていること、そして人によって心に残っている題材が違うことが分かりました。また、1年間を通して、いろいろな題材を使って学習してきたんだな～ということを感じました。

Q7 今年度の道徳の授業について感想を教えてください。

- ・あまり発表はしてなかったけれど、班で話し合いをするときに自分の考えを伝えることができました。それと、普通に楽しすぎました。
- ・命に関する内容などもあって、改めて命や、家族や、友達の大切さについて学ぶことができました。友達の意見なども聞いて、考えを深めることもできました。
- ・みんなとしっかり話し合うことができました。道徳で学んだことを、これからの人生に生かしていきたいです。今だけを考えるのではなく、この後どうなるかまで考えて行動していきたいです。
- ・先生が二人体制になり、いろいろな意見を聞くことができたのでよかった。2年生になり、友達の意見を聞いて自分の考えを深めることができたのでとてもよかった。また、友達とのコミュニケーションも取ることができたので、自分と違った意見を聞いていろいろなことを学ぶことができた。
- ・人権学習を通して、今も差別が続いていることを学べた。時代ごとに形を変えて差別が続いていることも学習した。授業で学習する話は、身近なところに落とし込みづらいとも思ったが、道徳の学習は必要だと感じた。
- ・みんなの意見を聞くことで、自分の意見が真逆になったり変わったりしました。自分の考えがまとまらなかったり考えられなかったりしたときに、周りの人の意見を聞いてまとめることができました。話し合いなどで意見が広がり、より深く考えることもできたのでよかったです。

いろいろな感想がありました。全員の感想を紹介できないことが残念です。生徒の皆さんにとって、充実した授業になったことをうれしく思います。ただ、現状に満足するわけにはいきません。よりみんなが深く考える授業、道徳性が高まる授業を目指して、今後も指導方法の改善に努めていきます。